

新幼稚園就園希望保護者からの質問と回答

幼稚園は昭和 22 年、学校教育法の制定により学校体系の一環として位置付けられました。幼稚園は学校教育法の下に「幼児を保育し、適当な環境を与えて、その心身の発達を助長すること」を目的とする学校ですが、義務教育ではありません。

- ① どうして募集が始まるまでに、教育委員会として、入園に関する説明会をしなかったのですか？そのことに関して、教育委員会はどのようにお考えですか？

何故、説明会をしなかったのかとのお尋ねですが、幼稚園での 3 年保育の開始を迎えるにあたり、教育委員会では昨年より「広報しんぐう」への記事掲載や、地元紙に新幼稚園に係る記事を掲載していただく等して 3 年保育の幼稚園が始まることの周知に努めて参りました。

また、各幼稚園では以前より未就園児を対象に園庭の開放を行っており、その中で訪れた保護者の方に、3 年保育についての説明や、就園に係る保護者からの相談にお答えしてきました。

さらに、丹鶴幼稚園では今年度に入り 3 年保育に係る相談・説明会を 6 月から 10 月にかけて毎月実施して参りました。この取り組みについては、地元の新聞や「広報しんぐう」でも何度か記事として取り上げられています。

しかし、この度 10 月 26 日開催の新宮市議会教育民生委員会において、複数の委員より保護者への周知が足りない、説明会を開催するべきとの意見を頂き、本日説明会を開催することとしました。

幼稚園対象児の家庭には 3 歳保育の開始について周知されたものと考えています。ただ、保育園在園児の家庭には、説明がされておらず誠に申し訳なく思っております。

- ② 今年度に入り新幼稚園の説明会を 6 回開いたとのことですが、一体どういった形で開かれたのか説明して下さい。開催責任者、告知方法、対象者、場所、開催時間、説明内容、説明会への参加人数を教えてください。

(※園庭開放で説明会を兼ねたとおっしゃっていますが、実際に園庭開放に出席した保護者が知らなかったという事実があります。)

新幼稚園の説明会については、対象となる未就園児に対して、丹鶴幼稚園園長の下において、園庭開放として 3 年保育に係る説明会を実施してきました。お知らせは新宮市の子育て広場カレンダーや広報「しんぐう」を通じて行いました。

6 月 15 日 10 名

7 月 13 日 3 名

8 月 1 日 10 名

9 月 14 日 3 名

10 月 12 日 13 名 このような参加状況です。

保護者とは、保育時間のこと、給食のこと、持ち物のこと、集団生活での教育のこと、4時間保育のこと、1日を園と家庭で半分ずつ過ごすことの重要性のこと、早くから入園させ、子育てについても教えてほしいこと等のやりとりが記録されています。

- ③ 事前に来年度の5歳児の入園希望者数を把握されましたか？ どういった形で把握されましたか？ 直近で入園希望者を把握したアンケートは、誰を対象に・いつ行いましたか？ また、そのデータをどのように定員に反映されましたか？

平成24年度の5歳児入園希望者を調査することはしていません。

平成21年3月に「新宮市次世代育成支援に関するニーズ調査（就学前児童・小学校児童）」が実施され、保育園・幼稚園への入園希望について、就学前児童のいる全世帯に対してアンケートを実施し参考とさせていただきました。

3歳児は保育園（所）希望が78.4%、幼稚園希望が14.2%で、1園当たり12名、4歳児は保育園（所）希望が75.1%、幼稚園希望が20.9%で1園当たり17名でした。

- ④ 現在の定員は何人になっていますか？ 3，4，5歳児それぞれ教えて下さい。

新幼稚園の入園希望者が多数あることから、募集定員を3歳児15名、4歳児20名、5歳児70名（基準により2クラス70名が上限）とし、5歳児については20名多く受け入れられるよう見直しをしました。応募状況ですが、11月4日現在、3歳児26名、4歳児25名、5歳児62名です。

- ⑤ また、その定員を超過した場合、どのような対応をなされるつもりですか？ 具体的に説明をお願いします。

11月18日まで申し込み期間を延長しましたので、現時点で3歳児、4歳児については、募集定員を超えることとなりますので、最終的にくじ引きで決めることに決定しました。

- ⑥ 3年制の幼稚園を新設し、学校に付属した形の幼稚園制度をなくすという方針に至った理由をお聞かせ下さい。何が問題となり、新体制を起用することになったのか？ 3年制は必要ないという意見も多いですが、起用するにいたった原因をご説明ください。保育に欠ける欠けないをはっきりさせるため、という理由では納得がいきません。

新宮市の幼稚園における3年保育の実施については、平成19年3月の「新宮市教育環境整備計画審議会」の答申に基づいています。この審議会においては市内の保育所・保育園・幼稚園・学校等の関係者や市議会議員・大学教授等市内及び市外の学識経験者が新宮市の幼児教育のあり方について議論しその結果を新宮市に答申頂いています。

この中で、新宮市においても3年保育の幼稚園が必要なことが答申されていますが、幼稚園の3年保育については、学校教育法の中においても幼稚園の入園対象は3歳から

と定められており、現在では5歳児だけの1年保育をしている幼稚園は、県内では新宮市だけで、非常に少ない状況です。また、以前より教育委員会や幼稚園には3歳や4歳からの幼稚園教育を求める意見が多数寄せられていました。

3歳になると、子どもはまわりへの興味・関心・人とのつながりが急速に広がり、親への全面的な依存の状態から自立に向かい始めます。幼稚園はこのような発達をふまえて初めての集団生活の中で、一人一人のよさや可能性を伸ばしていく教育をするところです。

新宮市教育環境整備計画審議会においても、これまでの5歳児だけの1年保育を改め、子ども自身が必要としている3歳からの教育を始めること、現在は少子化の進展等によって、子ども同士のコミュニケーションや関係性が希薄になり、それが子どもの成長に影響を及ぼし、年齢が進むにつれて様々な問題が生じている。そのようなことに対し、幼稚園での異年齢の集団教育は、子どもが他から多くの刺激を受け教育効果が高まること等が理由としてあげられています。

保育園では、0歳児から5歳児までの連続した保育がなされ、年長児が年少児の世話をしたりする良さもありますが、幼稚園はこれまで5歳児だけでしたので、幼稚園に移った時には赤ちゃん帰りする園児もおり、3歳から5歳までの連続した幼児教育が求められていました。

- ⑦ 約2年前に学校新設に伴う父兄への説明会があり、その中で新設の幼稚園は千穂丹鶴の幼稚園であるという説明があった。それにも関わらず、定員制度を設けたのは何故ですか？

幼稚園の定員についても、新宮市の幼稚園における3年保育の実施についてと同時に、平成19年3月の「新宮市教育環境整備計画審議会」の答申の中で述べられています。

幼稚園において3年間の教育課程を実施すること。私立保育園の経営圧迫をさけるよう、定員管理について配慮すること。少子化に対応し、幼稚園4園を2園に統合すること。その中で、旧市内の2幼稚園の合計定数は3歳児30名、4歳児40名、5歳児100名とすること。とされており、今回は1園で3年保育を開始するということで、その半数の定員としました。

- ⑧ 今回、父兄から議員さん方へ、定員制度の撤廃と意見交換会の要望をお願いし、それを教育委員会と協議していただく形をとりました。しかし、議員さんが教育民生委員会として正式に申し入れを行った内容について、教育委員会から正式な回答がないまま、新聞に説明会開催の記事を載せたのは何故ですか？

教育民生委員会では、3年保育の説明が不十分とのことから、説明会を開催し、申し込み受付期間を延長するように、との意見が出され、保護者の皆さんが再検討できるように、その場で11月18日まで締切を延長し、それまでに説明会を開催することを回答いたしました。説明会の開催日と内容についての報告が後先になりましたことは申し訳なく思っております。

- ⑨ 協議している議員さんとの連携はどうなっているのですか。今回の教育委員会の勝手と思われる行動が許されてよいものだと思いますか？

行政と議会は両輪であり、連携が取れていないと前に進まないと言われます。

市議会との関係におきましては、平成 22 年 9 月市議会や平成 23 年 3 月市議会におきましても、新幼稚園舎と 3 年保育、定員等についてご報告し、予算等も含めて認めていただいておりますものと考えますが、今後も十分ご理解いただけるように努めてまいります。

- ⑩ 新幼稚園の園庭はかなり狭いと捉えています。年少の庭があるとはいえ、安全面などはどのように考えて設計されたのでしょうか？計算上の問題だけでなく、子どもの立場に立って考えられた設計なのかご説明ください。

確かに運動場は広い方が良いとは思いますが、学校施設整備基準による運動場面積は、4 学級で $400 + 80 \times (\text{学級数} - 3) = 480 \text{ m}^2$ となっています。

実際の運動場は 529 m^2 で規定以上の面積は確保されています。

職員室は、園児たちの活動が見えるように運動場に近い位置に設置し、また年少の庭も別に設け、パニック障害に陥った時に気持ちを落ち着かせるように「デン」という小部屋も用意しています。

- ⑪ 教育方法について、具体的な説明をお願いします。今の形では、何も見えてきません。具体的に子ども達にどのような働きかけをし、どういう方向へ導いていくのか等、ご説明ください。

幼稚園は学校教育法の下に「幼児を保育し、適当な環境を与えて、その心身の発達を助長すること」を目的とする学校ですが、義務教育ではありません。

幼稚園教諭は、あらかじめ一人ひとりの子どもの発達に必要な経験を見通して、綿密な指導計画を立てるとともに、指導要録（子どもの発達の記録）を作成し、継続的な指導を行います。

年齢別目標としては、3 歳児は「安心して自分の思いを出し、教師や友達と一緒に生活する喜びや、一緒に遊ぶ楽しさを味わう」

4 歳児は、「気の合う友達と思いを出し合って、一緒に遊びや生活を進める楽しさを味わう」

5 歳児は、「友達との係わりの中で互いを認め合い、協力し合いながら共通の目的を持って取り組み主体的に行動する」

これまで 5 歳児だけでしたが、3～5 歳児の 3 年間の連続した幼児教育を実施することにより、異年齢交流による年長児の年少児を思いやる心の醸成や、就学前における落ち着きのある保育展開に向けて教育します。

- ⑫ 「僕たちも素人なんで」「今回はモデルケースなんで」「手探り状態なんで」などの発言が聞かれますが、責任ある立場で軽々しい発言は控えてほしいと思います。そのことについては、どの様にお考えですか？今後、子どもを預けるのが不安になります。

3年間の幼児教育は初めてのことであり、期待と不安が混ざった気持ちであることは事実ですが、今後は保護者に不安を与えるような言動は慎みたいと考えており、今後は保護者の皆様と共に、素晴らしい幼児教育の実現に向け、ご意見を承ってまいりたいと存じます。

- ⑬ 今回、父兄から声が上がらなければ、50人の定員を強行していたのでしょうか。何も言わなければ、それでいいと思っていたのでしょうか。情報の開示の必要性はどうお考えですか？

今回は初めての3年保育実施であり、応募者の数が把握できなかったことは誠に申し訳なかったのですが、少子化が進む中で、私立保育園7園、公立保育園5園と幼稚園3園で協議を行い、旧市内で幼稚園4園を2園に統合し、3歳児30名、4歳児40名、5歳児100名、計170名とし、公立保育園2園を1園に統合し120名とする方向が打ち出されています。

今回、1園ということで170名の半分の85名定員で募集させていただきましたが、10月31日締切後、3～5歳児全てオーバーしてしまいましたので、どちらにしても170名の枠内で再検討したいと考えます。

今後は、十分な情報の開示に努めていきたいと考えています。

- ⑭ 抽選をしようとしていた場合、抽選に外れた幼児の対策は、どこまでお考えでしたか？確実に王子幼稚園若しくは保育園に入れるという保証はあったのでしょうか？

新幼稚園と王子幼稚園の定員を合わせた総数を170名で考えていましたので、5歳児はどちらかに入園可能と考えていますが、定員オーバーした3、4歳児には申し訳ありませんが、私立保育園・公立保育所に入れるよう募集を10月から開始し、12月からの保育所募集までに間に合うよう考えております。

- ⑮ 抽選に外れた子どもの気持ちなどは、どのように考慮されておりましたか？

抽選に外れたお子様には、誠に申し訳なく思いますが、これまでの検討の結果の定員がありますので、ご了承下さいますようお願いいたします。

- ⑯ 入園した3歳児、4歳児が進級する場合、また改めて抽選になるのでしょうか？

今回、入園される3歳児、4歳児は、そのまま5歳児まで進級していただきます。

- ⑰ 3年制を強行するならば、何年か猶予をもって何年後にはこういう形にするというビジョンを打ち出して説明をするべきだったのではないのでしょうか。それまでも父兄及び市民に対して情報を開示し、意見交換をする場を設ける必要があったのではないのでしょうか？

これまでも広報誌や新聞等で新幼稚園の建設と3年保育について広報しておりますが、説明会が少なかったことは理解しますので、今回説明会を開催し、保護者の皆様と意見交換させていただきます。

- ⑱ 名前もまだ決まっていない状態で募集がかかりました。名前も市民の方に募集を募って皆で考えていく事は視野に入れておられるのでしょうか？

新幼稚園につきましては、園舎の建設業者も台風12号に被災したため大工さんや資材の調達に苦勞しており、完成が若干遅れる見込みです。

誠に申し訳ないのですが、4月から何カ月かは現在の丹鶴幼稚園で過ごしていただき、園舎が完成してから移りたいと考えています。

園名については、蓬萊幼稚園が廃園し王子幼稚園に統合されました。また去年は、千穂幼稚園が廃園し丹鶴幼稚園に統合されております。新しい幼稚園は、丹鶴幼稚園を3年保育を行う幼稚園として新設するもので、そのまま丹鶴幼稚園の名前を使っていこうと考えています。

- ⑲ 新設幼稚園を建設するに当たり計画票を作成されておりますが、目標の中に、父兄との連携を強化するとなっております。しかし、実際はそうでないと思います。この体制を改善していくために、どのような対策をお考えですか。具体的にお願ひします。

現在、保護者会や新宮市立幼稚園PTA連絡協議会で保護者の意見を集約し、教育委員会への要望という形をとっていますが、更に3年保育についてのご意見等を承ってまいります。

- ⑳ 今後、父兄から色々な疑問があがった場合、どこに話を持っていけば明確な回答が得られますか？今回は、教育委員会に投げかけましたが、個人では聞いていただくことができませんでした。

幼稚園や小・中学校についてのご意見は、各園・各小中学校、若しくは教育委員会にお尋ねください。ただし保育園の所管は、子育て推進課が窓口となっております。

- 21 父兄の中には教育委員会に対して不信感のある方が多数います。でも、「何か言ってもどうせ変わらないから」「何を言っても無駄」こういう発言も多数です。そう思われてきた体制をどの様にお考えですか？

説明が不十分であった点については、お詫び申し上げます。今後、情報の開示に努めてまいります。

22 約束をして下さい。これからは中身の見える、いつでも誰でも入りやすい、開かれた教育委員会をつくりますと。そして、その具体策を提示して下さい。

- ・情報の開示についての具体的な方法

ホームページ、広報誌、新聞等への掲載、保護者へのご案内郵送。

- ・議員と父兄、その他機関との連携方法

教育民生委員会、市議会、保護者会、新宮市立幼稚園 PTA 連絡協議会、幼稚園と保育園（所）の協議会への報告と協議。

- ・その他、考えている方法